

令和7年度第1回鹿児島市水道事業及び公共下水道事業経営審議会

日 時	令和7年5月12日（月） 13：30～14：45
場 所	鹿児島市水道局 2階 大会議室
出 席 者	鹿児島市水道事業及び公共下水道事業経営審議会委員9名
市出席者	水道事業及び公共下水道事業管理者、総務部長、水道部長、下水道部長、水道局各課長、関係職員
会 次 第	1 開会 2 委員紹介 3 当局出席者紹介 4 管理者あいさつ 5 議題 (1) 水道事業、公共下水道事業及び工業用水道事業の令和7年度予算 (2) 鹿児島市上下水道事業中期財政計画(令和7年度～令和9年度) (3) 第2期鹿児島市上下水道事業経営計画(令和6年度見直し版) (4) 鹿児島市上下水道事業経営計画に掲げる取組事項の令和7年度実施計画 6 その他 7 閉会
主な内容等	1. 今後の料金改定する場合の考え方について → 料金改定等については、資金ベースで不足すると見込まれる時に改定しようと考えている。 - 今後の損益や資金残の状況等を踏まえて実施時期や改定率などについて検討していく。 2. 財政が厳しい中での老朽化対策について → 計画的に改築を行うこととしている。見直しは中期財政計画等の策定時期に、改築の延長や事業費等の長期のシミュレーションを行い、計画を立てている。 3. 河頭浄水場（甲系統の浄水施設）の更新に係る契約について → 公募型のプロポーザル方式で事業者の選定を行う。 4. 技術の継承、人材確保について → 人材確保等については、非常に需要であると考えている。市長部局とも連携しながら、取り組んでいく。 5. 新技術を活用した漏水調査方法の内容について → 人工衛星とAIを活用した漏水調査を検討している。実績のある九州管内の自治体に職員を派遣し、漏水の発見率向上や費用対効果の検証など聞き取り調査を行い導入に向けて検討している。 6. 水道局が行っている事業のPR動画の作成について → 漏水対策などの水道局の取組についても、どういう部分が効果的なPRにできるかなど検討をしたい。